

バリアフリーへの取り組み

大和郡山歴史同好会

2024年9月24日、大和郡山市が「近畿運輸局バリアフリー化推進功労者優秀賞」を受賞。おめでとうございます！

大和郡山歴史同好会は、2022年3月大和郡山で初めてのバリアフリーマップを発行、同年5月19日には上田市長に「お城まつりバリアフリーデー」をご提案し、「郡山城天守台登城サポート」のきっかけとなりました。当会も少し貢献できたと考えています。ご協力いただいた皆様、ありがとうございます！多謝！！

今日の観光にとって(また様々な分野で)バリアフリーは重要なテーマ～当会は、今後も倦まず弛まず大和郡山のバリアフリーに関わって参ります。

2021年7月17日 「大和郡山バリアフリー観光マップ」の取材・調査

「お城コース」取材・調査の様子



「城下町コース」取材・調査の様子

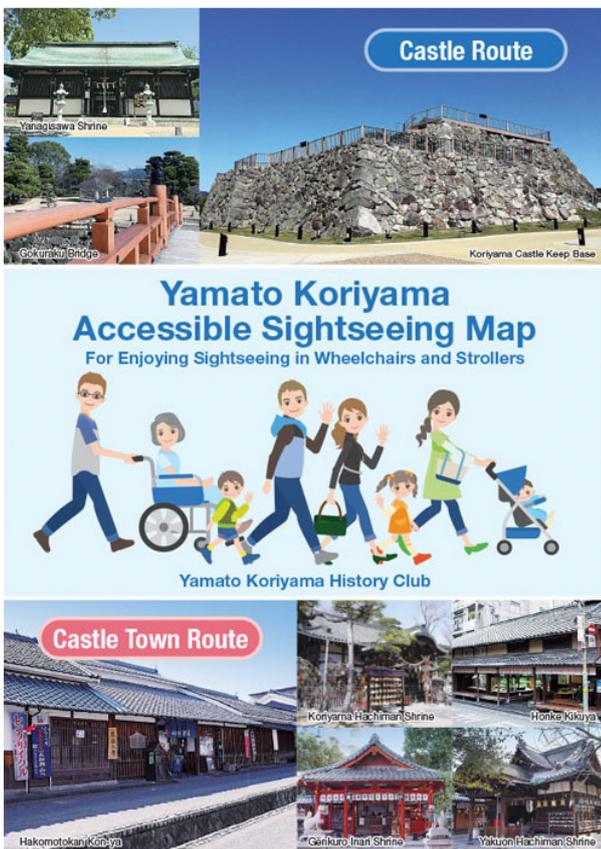


2022年3月

「大和郡山バリアフリー観光マップ」日本語版・英語版・中国語版を発行



日本語版



英語版



中国語版

「安全なコース提案」

大和郡山のバリアフリー観光マップ

上田市長に完成を報告

車椅子やベビーカーで移動できるルートを示した

「大和郡山バリアフリー観光マップ」を先日発行した市民グループ「大和郡山歴史同好会」(会員5人)の薄井浩哉会長(56)と、市内を車椅子で調査した障害者支援組織「フリーダム21」の植平知世さん(29)らが19日、同市北郡山町の同市役所を訪れ、上田清市長に完成を報告した。

薄井会長は「郡山は歴史ある町で基本的にはバリアが多い。その中で安全なコ



市長(左手前)に観光マップの完成を報告する薄井会長(中央左)と植平さん(右端)=19日、大和郡山市北郡山町の同市役所

ースを提案した」と報告。植平さんは「車椅子で行きやすいところを増やしては」とバリアフリーデーを提案。上田市長

を配置しては」と報告。植平さんは「車椅子で行きやすいところを増やしては」とバリアフリーデーを提案。上田市長

は「来年はぜひ、やりたい」と笑顔で応えた。

大和郡山市主催「郡山城天守台登城サポート」のチラシ・割引券・名札を作成

郡山城天守台 登城サポート

2024 郡山市の日
初夏 同日開催

令和6年5月12日(日)
9:00~14:00 (13:00 受付終了)
会場: 郡山城跡一帯

大和郡山市が取り組むソフトのバリアフリー事業「郡山城天守台登城サポート」を5月12日実施いたします。この日は、郡山城跡に仮設スロープを設置して、車いすの方を学生ボランティアや市職員が登城サポートします。また今回は郡山城跡のマーケット「郡山市の日」と同日開催です。

●ご希望の方はあらかじめ下記へご予約ください。●障がいの程度などにより受付できない場合があります。●安全のため小雨でも中止です。

※参加者の状況次第で、一般の方の車いす試乗体験を受付予定です。

主催: 大和郡山市
お問い合わせ: 大和郡山市 都市建設部 まちづくり戦略課 TEL: 0743-53-1151 (内線675)
参加団体: 柳澤神社、公益財団法人 郡山城史跡・柳沢文庫保存会、特定非営利活動法人 サポートセンターはあと、天理大学、奈良工業高等専門学校、大和郡山市観光ボランティアガイドクラブ、大和郡山歴史同好会

チラシ 2024年5月

番屋カフェ
登城サポート 限定割引券

この券をお持ちいただいた方は
番屋カフェのランチを100円
ドリンクを50円割引いたします。

2024年5月12日(日)開催
郡山城跡:10時~16時 ランチ:11時~14時 定休日:月曜・火曜

郡山城天守台 登城サポート
2024初夏 STAFF
名前

番屋カフェ
登城サポート 限定割引券

この券をお持ちいただいた方は
番屋カフェのランチを100円
ドリンクを50円割引いたします。

2023年11月11日(日)開催
郡山城跡:10時~16時 ランチ:11時~14時

郡山城天守台 登城サポート
2023秋 STAFF
名前

番屋カフェ
登城サポート 限定割引券

この券をお持ちいただいた方は
番屋カフェのランチを100円
ドリンクを50円割引いたします。

2023年3月18日(土)開催
郡山城跡:10時~16時 ランチ:11時~14時

郡山城天守台 登城サポート
2023春 STAFF
名前

割引券

名札

郡山城跡公園
新コース

郡山城天守台 登城サポート 2023秋

令和5年11月11日(土)
(安全のため小雨でも中止、予備日11月12日)
10:00~15:00
会場: 郡山城跡一帯

この秋、郡山城跡公園がプレオープン! 大和郡山市が取り組むソフトのバリアフリー事業「郡山城天守台登城サポート」も郡山城情報館からの新コースで実施されます。この日、郡山城跡には仮設スロープを設置し、車いすの方を〜ボランティアや市職員が登城サポートいたします。

●車いすの方を約12名まで登城サポートします。
(ご希望の方はあらかじめ下記へご予約ください)
●障がいの程度などにより受付できない場合があります。

主催: 大和郡山市
お問い合わせ: 大和郡山市 都市建設部 まちづくり戦略課 TEL: 0743-53-1151 (内線672)
参加団体: 柳澤神社、公益財団法人 郡山城史跡・柳沢文庫保存会、特定非営利活動法人 サポートセンターはあと、天理大学、奈良工業高等専門学校、大和郡山市観光ボランティアガイドクラブ、大和郡山歴史同好会

チラシ 2023年11月

大和郡山市
社会実験

郡山城天守台 登城サポート 2023春

令和5年3月18日(土)
(安全のため小雨でも中止、予備日3月19日)
10:00~15:00
会場: 郡山城天守台一帯

この春、大和郡山市役所は、バリアフリーへの新たな取り組みとして社会実験「郡山城天守台登城サポート」を実施します。この日天守台に仮設スロープを設置し、学生ボランティアや大和郡山市職員が、車いすの方の登城をサポートいたします。ご希望の方は、下記までお問い合わせください。

●車いすの方を20名まで登城サポートします。
(3月10日までに要予約・希望者多数の場合抽選)
●障がいの程度などにより受付できない場合があります。
●新型コロナウイルス感染症予防のため、ご来場の際はマスク着用をお願いします。
●会場内では職工チケットやソーシャルディスタンスの確保、大声での会話を控えるなどの感染症防止対策にご協力をお願いします。

主催: 大和郡山市
お問い合わせ: 大和郡山市 都市建設部 まちづくり戦略課 TEL: 0743-53-1151 (内線672)
参加団体: 公益財団法人 郡山城史跡・柳沢文庫保存会、特定非営利活動法人 サポートセンターはあと、天理大学、天理医療大学、奈良工業高等専門学校、大和郡山市観光ボランティアガイドクラブ、大和郡山歴史同好会

チラシ 2023年3月

大和郡山市主催「郡山城天守台登城サポート」のお手伝い



2023年3月19日



2023年3月19日



2023年3月19日



2023年3月19日



2023年11月11日



2023年11月11日



2024年5月12日



2024年5月12日

令和6年度近畿運輸局バリアフリー化推進功労者表彰

優秀賞

大和郡山市

(大和郡山市北郡山町248番地4)

受賞者の取り組み

地域協働の「郡山城天守台登城サポート」等によるバリアフリー化の取組

大和郡山市は奈良盆地に位置し、旧市街地部分は郡山城跡を中心に城下町の趣を残し、郊外は田畑や丘陵地など自然豊かで、市の東西に大型商業施設、南部は工業団地があり、バランスの取れた住みよいまちづくりに取り組んでいる。また、市内には近鉄・JRの7つの鉄道駅と高速道路、国道などの交通インフラが位置することから、早くからバリアフリー化にも取り組んでいる。

令和元年の共生社会ホストタウン登録を契機に、パラリンピアンとの交流や3カ国語でのバリアフリー観光マップの作成、バリアフリー教室の開催の他、令和4年には障害当事者の意見を取り入れて新庁舎を建設するなど、ハード・ソフト両面からバリアフリー化に取り組んでいる。

「郡山城天守台登城サポート」は、文化財保護の観点から段差解消が難しい郡山城跡にオーダーメイドの仮設スロープを設置して車椅子利用者のサポートを行う事業であり、令和5年3月から3回実施している。地域の多様な団体がサポーターとして協働しており、車椅子利用者のご家族に天守台からの眺めや史跡散策を楽しんでいただくと同時に、学生ボランティア等にとっても参加者との交流などを通して理解を育む機会となっている。

郡山城天守台登城サポート



郡山城天守台登城サポート 2024 郡山市の日 初夏

令和6年5月12日(日) 9:00~14:00 (12:00) 会場: 郡山城跡一帯

大和郡山市が取り組むソフト的バリアフリー事業「郡山城天守台登城サポート」を5月12日(日)実施します。この日は、郡山城跡に仮設スロープを設置して、車椅子の方や学生ボランティアや協働団体が登城サポートします。また今回は郡山城跡のマップも郡山市の目録に掲載します。

協働団体: 柳澤神社、公益財団法人郡山城史跡・柳沢文庫保存会、特定非営利活動法人サポートセンターはあと、天理大学、奈良工業高等専門学校、大和郡山市観光ボランティアガイドクラブ、大和郡山歴史同好会

バリアフリー観光マップ



大和郡山バリアフリー観光マップ 誰いずもベビーカーム、楽しく観光していただくために

古く路線地図

日本語版、英語版、中国語版を作成

バリアフリー教室



市立中学校一年生606名を対象にしたバリアフリー教室を、障害当事者とともに実施

新庁舎建設



障害者団体からの意見や要望を実現

- ①ストレッチャー対応エレベーターを設置
- ②自動火災報知器連動のフラッシュライトを庁舎内すべてのトイレに設置
- ③車椅子対応の屋根付き駐車場を設置

講評

大和郡山市は交通のバリアフリー化の他、共生社会ホストタウン登録を契機にハード・ソフト両面の多様なバリアフリー化の取り組みを進めてきた。特に「郡山城天守台登城サポート」は、歴史的建造物のバリアフリー化には様々な困難な問題が存在する中、大和郡山市、障害当事者、ボランティア団体、教育機関等の協働による人的サポートと仮設スロープの設置によってバリアを乗り越えて天守台に登城する体験を参加者が共有する取り組みであり、高く評価できる。また、新庁舎建設にあたり、障害当事者の意見や要望を積極的に取り入れ、バリアフリー設備を設置したことも評価したい。

今後も障害当事者と地域が一体となったインクルーシブな取り組みの継続とバリアフリー化のスパイラルアップに期待したい。